



わたしたちの食卓に 彩りを添える 古河の野菜



親子で挑む おいしい野菜づくり



高い品質の野菜を 家庭に届けたい



茨 城県銘柄推進産地に指定されているブロッコリーやクリスマスツリーのような形をしたロマネスコを栽培している因泥さんご家族。父の周一郎さんは、約30年間ブロッコリーを栽培してきたベテラン農家です。長年培ってきた経験で栽培されるブロッコリーは花蕾がしっかりと締まり、ずっしりと重く鮮やかな色の特徴です。

2012年には、ほかで栽培していない新しい野菜づくりに挑みたいという思いから、息子の崇博さんを中心にロマネスコを始めました。若手農家仲間と一緒に試行錯誤を重ねた結果、今では全国有数の産地に成長しています。甘味が強く、食感の良さが特徴のロマネスコ。栽培の手間はかかりますが、多くの人から評価してもらえることが張り合いにつながっていると笑顔で話します。

みんなの「おいしい」の笑顔が食卓に溢れるよう、親子の挑戦はこれからも続きます。



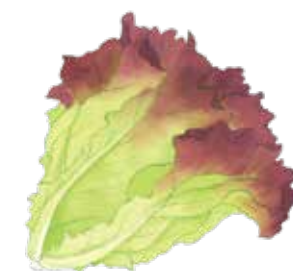
因泥さんご家族
(前林)

柔 らかい食感と葉先の濃い赤紫色が特徴のサニーレタス。市内の多くの農家が栽培するほか、2億1960万円(令和元年)という販売額の大きさなどから、茨城県銘柄産地指定を受けています。

約3万㎡の農地で、レタスやキャベツなどの葉菜類を中心に栽培している大関さん。約20年前からサニーレタスの栽培も始め、夫婦二人三脚で高い品質の野菜を出荷しています。

市内で栽培されているサニーレタスは、葉が柔らかくポリウム感があることから全国で高い評価を得ています。その背景には、季節に合わせて品種を変えたり、苗の間隔を空けて大ぶりに育てたりするなど、市場のニーズを見極めながら栽培する工夫がありました。

高品質なものを提供していきたいという大関さんの野菜にかけける情熱が、地域で誇れる銘柄野菜として私たちの食卓に彩りを与えてくれます。



大関里志さん
(水海)

古河の野菜が買えるお店



JA茨城むつみ農産物直売所総和店
住所：女沼598-1 TEL：91-1315
営業時間：9時～18時30分(11月～3月)
定休日：月曜日
※新型コロナウイルスの影響により、営業時間を変更する場合があります。



古河の野菜が買えるお店



道の駅まぐらがの里こが
住所：大和田2623 TEL：23-2661
営業時間：9時～20時(フードコートは10時30分～17時。土・日曜日、祝日は10時～18時)
定休日：無し
※新型コロナウイルスの影響により、営業時間を変更する場合があります。

